

「SHIBUYA QWS」開業3周年 QWS FES（キューズフェス）2022 開催！

「問い」に出会える、「問い」でつながる3日間
各界をリードする豪華ゲストとのパネルディスカッションから紐解く
3つのつながり「SHIBUYA」×「LOCAL」×「GLOBAL」
開催期間：2022年10月31日（月）～11月2日（水）
FES 特設サイト URL：<https://shibuya-qws.com/qwsfes2022>

「渋谷スクランブルスクエア」15階に位置する共創施設「SHIBUYA QWS(渋谷キューズ/以下、QWS)」(本社：東京都渋谷区、運営会社：渋谷スクランブルスクエア株式会社)は、2022年11月1日(月)に開業3周年を迎えます。これを記念して「QWS FES(キューズ フェス)2022(以下、FES)」を2022年10月31日(月)～11月2日(水)まで期間限定で開催します。

3周年の今年は「つながり」をテーマに、3日間で「SHIBUYA」×「LOCAL」×「GLOBAL」の3つのつながりについて、各界をリードする豪華ゲストを招いたパネルディスカッション形式で深堀していきます。最終日には、設立準備中から設立5年以内のスタートアップ企業を対象としたピッチコンテスト「SHIBUYA QWS STARTUP AWARD #1」を開催するなど、3日間を通してQWSから新たな社会価値の種を生み出していくことを目指します。開催はQWS内スクランブルホールの会場とYouTube Liveによるオンライン配信で行い、無料でご参加いただけます。

Point①|社会課題を解決するために、「SHIBUYA」×「LOCAL」×「GLOBAL」はQWSとどうつながる？
各界をリードする方々を招いたパネルディスカッションを通して、未来の渋谷のプレーヤーを考えます。

※各セッションの内容は、都合により変更になる場合がございます。最新の情報はFES特設サイトをご確認ください。
※敬称略。

DAY 1 | 10月31日（月）パネルディスカッション

Session 1 | 16:30～18:30

渋谷と世界の架け橋をつくるには？

～SHIBUYAならではの、世界とつながるグローバルイベントの可能性～

登壇者：久納 鏡子（アーティスト/アルスエレクトロニカ・アンバサダー）

田坂 克郎（渋谷区グローバル拠点都市推進室長）

モデレーター：西村 真里子

（株式会社 HEART CATCH 代表取締役 / プロデューサー）

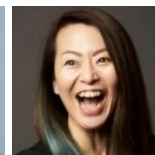
申込 URL：<https://qwsfes2022-1031-1.peatix.com>



久納 鏡子



田坂 克郎



西村 真里子

Session 2 | 19:00～20:30

スタートアップ創出元年における SHIBUYA QWS の役割とは？

～オープンイノベーションの促進に必要なことは～

登壇者：石井 芳明（経済産業省 経済産業政策局 新規事業創造推進室長）

高宮 慎一（株式会社グロービス・キャピタル・パートナーズ 代表パートナー）

林 千晶（株式会社 QO 代表取締役社長）

モデレーター：野村 幸雄（SHIBUYA QWS エグゼクティブディレクター）

申込 URL：<https://qwsfes2022-1031-2.peatix.com>



石井 芳明



高宮 慎一



林 千晶



野村 幸雄

DAY 2 | 11月1日（火）パネルディスカッション

Session 3 | 14:00～16:00

リビングラボが生み出す、新しい「つながり」とは？

～超生活者起点と企業・自治体・個人の係わり方～

登壇者：秋山 弘子（東京大学未来ビジョン研究センター客員教授／

東京大学高齢社会総合研究機構客員教授／東京大学名誉教授）

坂倉 杏介（東京都市大学 都市生活学部 准教授）

東浦 亮典（東急株式会社 常務執行役員）

モデレーター：島 裕

（渋谷スクランブルスクエア株式会社エグゼクティブアドバイザー）

申込 URL：<https://qwsfes2022-1101-1.peatix.com>



秋山 弘子



坂倉 杏介



東浦 亮典



島 裕

Session 4 | 17:30~18:30

「問い」のすゝめ、「問い」の効能とは？

～新たな視点やアイデア創発させるための問いの役割～

登壇者：安齋 勇樹（株式会社 MIMIGURI 代表取締役 Co-CEO
／東京大学大学院 情報学環 特任助教）

石川 善樹（予防医学研究者、医学博士）

モデレーター：出川 久美子（SHIBUYA QWS ディレクター）

申込 URL：<https://qwsfes2022-1101-2.peatix.com>



安齋 勇樹

石川 善樹

出川 久美子

Session 5 | 19:30~21:00

社会実装家たちが語る、これからの「渋谷」の未来とは？

～渋谷を再定義、これからの渋谷を創るプレーヤーたちをつなげる～

登壇者：齋藤 精一（パノラマティクス主宰）

長谷部 健（渋谷区長）

モデレーター：小田嶋 ALEX 太輔（合同会社エッジオブ・イノベーション CEO）

申込 URL：<https://qwsfes2022-1101-3.peatix.com>



齋藤 精一

長谷部 健

小田嶋 ALEX 太輔

※齋藤精一様 Photo by Muryo Honma (Rhizomatiks)

Point② | 新たなイノベーションの種に出会える！ ピッチコンテスト「SHIBUYA QWS STARTUP AWARD#1」の観覧チケット（無料）申込を本日より開始します！

SHIBUYA QWS STARTUP AWARD #1 は、設立準備中または設立 5 年以内でデモ可能なプロダクトを持つスタートアップ企業が競うピッチコンテストです。事前の書類審査を通過した 6 プロジェクトが、ステージで 5 分ピッチ & 審査員との質疑応答を行い、最優秀賞を決定いたします。

最終審査員として、千葉功太郎氏（千葉道場ファンド・DRONE FUND 代表パートナー／慶應義塾大学 SFC 特別招聘教授／航空パイロット）をはじめ業界をリードする VC やスタートアップ創業者の方々に参加いただきます。各ピッチの後には、登壇者と審査員での質疑応答もありますので、登壇者のピッチだけでなく、審査員の方々の視点も十分に感じられる内容となっています。また、コンテスト終了後は審査員の方々と交えたネットワーキングも予定しております。登壇プロジェクトとしてのエントリーも 10 月 9 日（日）23:59 まで受け付け中ですので、ぜひご応募ください！



千葉功太郎氏
（千葉道場ファンド・DRONE FUND 代表パートナー／慶應義塾大学 SFC 特別招聘教授／航空パイロット）

AWARD 特設サイト（ピッチコンテスト参加者としてエントリーする方もこちら）：

<https://shibuya-qws.com/qwsfes2022/startupaward>

一般観覧申込：<https://shibuya-qws.com/qwsfes2022-startupaward-1102>

Point③ | 渋谷駅の真上にある会員制施設の QWS が、この 3 日間はどこでも入場・体感可能に！ QWS 会員のプロダクト展示、見学ツアー、ネットワーキングなど出会いをスクランブルします。

本 FES 期間中の 3 日間では、QWS で活動する会員のプロダクトやサービス等の取り組みを紹介する展示、館内見学ツアー、ネットワーキングを行い、出会いもスクランブルいたします。QWS の取り組みや施設をご紹介します見学ツアー※も、連日開催し、ご参加いただいた方には、後日、QWS を 1 日利用できるドロップインチケットをプレゼントいたします。また、QWS の SNS ([Facebook](#)/[Instagram](#)/[Twitter](#)) ではプロダクトの展示内容やパネルディスカッション・ピッチコンテストの詳細など新しい情報をお届けしてまいります。

※見学ツアーは、各トークセッション後に開催いたします。飛び入りでもご参加いただけますのでお申し込みは不要です。



イベント会場 / QWS 内スクランブルホール



QWS プロダクト展示/QWS 内展示会場

【番外編】QWS FES 2022 特別同時開催イベント

SHIBUYA QWS と (株) 東急エージェンシー SDGs プランニング・ユニット POZI (<https://pozi.jp/>) による、「QWS×POZI」セッションを1・2周年に引き続き3周年となる今回も会期中に開催します。このセッションでは、SDGs を楽しく、身近に考えるきっかけになることを目指します。特別同時開催イベント「QWS×POZI」の日時・詳細は、決定次第 FES 特別サイトで発表します。

QWS FES 2022 | 概要



- ・ 期 間：2022年10月31日（月）～11月2日（水）
- ・ 営業時間：9:00～22:00（最終入館 21:30）
- ・ 会 場：SHIBUYA QWS（渋谷スクランブルスクエア 15F）
- ・ 申 込：FES 特設サイトから Peatix でチケット購入をお願いします（無料）。
- ・ 施設見学：随時受け付けます。事前予約不要ですが、ご来場時に受付フォームの登録をお願いします。
- ・ 主 催：SHIBUYA QWS（渋谷キューズ）
- ・ U R L：<https://shibuya-qws.com/qwsfes2022>

※3日間のタイムスケジュールは下記タイムライン表をご参照ください

QWS FES 2022 Time Line

SHIBUYA×LOCAL×GLOBAL

DAY 1 10/31 MON	DAY 2 11/1 TUE	DAY 3 11/2 WED
<p>16:30～18:30</p> <p>渋谷と世界の架け橋をつくるには？ ～SHIBUYAならではの、世界とつながるグローバルイベントの可能性～</p> <p>After ネットワーキング/見学ツアー</p>	<p>14:00～16:00</p> <p>リビングラボが生み出す、新しい「つながり」とは？ ～超生活者起点と企業・自治体・個人の係わり方～</p> <p>After ネットワーキング/見学ツアー</p>	<p>16:30～18:30</p> <p>SHIBUYA QWS STARTUP AWARD ～スタートアップのピッチコンテスト～</p> <p>SHIBUYA QWS STARTUP AWARD</p> <p>After ネットワーキング/見学ツアー</p>
<p>19:00～20:30</p> <p>スタートアップ創出元年におけるSHIBUYA QWSの役割とは？ ～オープンイノベーションの促進に必要なことは～</p> <p>After ネットワーキング/見学ツアー</p>	<p>17:30～18:30</p> <p>「問い」のすゝめ、「問い」の効能とは？ ～新たな視点やアイデア創発させるための問いの役割～</p> <p>After ネットワーキング/見学ツアー</p>	
	<p>19:30～21:00</p> <p>社会実装家たちが語る、これからの「渋谷」の未来とは？ ～渋谷を再定義、これからの渋谷を創るプレーヤーたちをつなげる～</p> <p>After ネットワーキング/見学ツアー</p>	

10/31～11/2の3日間を通して、QWSプロジェクト展示を行います。ネットワーキングと館内見学ツアーは各イベント終了後に開催いたします。



About SHIBUYA QWS

SHIBUYA QWS は多様な人たちが交差・交流し、社会価値につながるアイデアや新規事業を生み出すことを目指した共創施設です。2019年11月の開業以来、QWS独自のプログラムを提供し、まだ世の中にはない新しい社会価値の創出に挑戦する160を超えるプロジェクトを支援してきました。既に社会実装をして複数のエンジェル投資家やベンチャーキャピタルからの資金調達を得たスタートアップやプロジェクトも出てきています。

【「QWS FES 2022」ご参加にあたってのお願い】

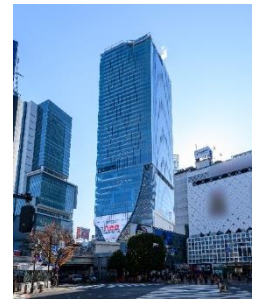
- ・館内におけるお客さま同士、また従業員との一定の距離の確保をお願いします
- ・ご来館の際は、マスクの着用、入口での検温にご協力ください
- ・体調がすぐれない場合のご来館を見合わせてください
- ・混雑時における入場制限実施にご理解とご協力をお願いします

※詳しくは、オフィシャル WEB サイトや施設内にて掲示している案内サインなどでご確認ください。

何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

<施設概要>

- 名称： 渋谷スクランブルスクエア／SHIBUYA SCRAMBLE SQUARE
事業主体： 東急(株)、東日本旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)
所在地： 東京都渋谷区渋谷2丁目24番12号
用途： 事務所、店舗、展望施設、駐車場など
延床面積： 第Ⅰ期(東棟)約181,000㎡、第Ⅱ期(中央棟・西棟)約96,000㎡
階数： 第Ⅰ期(東棟)地上47階 地下7階、
第Ⅱ期(中央棟)地上10階 地下2階、(西棟)地上13階 地下5階
高さ： 第Ⅰ期(東棟)約230m、第Ⅱ期(中央棟)約61m、(西棟)約76m
設計者： 渋谷駅周辺整備計画共同企業体
※(株)日建設計、(株)東急設計コンサルタント、(株)JR東日本建築設計、
メトロ開発(株)
デザイン・アークテクト： (株)日建設計、(株)隈研吾建築都市設計事務所、(有)SANAA事務所
運営会社： 渋谷スクランブルスクエア(株)
※東急(株)、東日本旅客鉄道(株)、東京地下鉄(株)の3社共同出資
開業： 第Ⅰ期(東棟)2019年11月1日 第Ⅱ期(中央棟・西棟)2027年度
URL：<https://www.shibuya-scramble-square.com>



▲渋谷スクランブルスクエア外観

<本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先>
渋谷スクランブルスクエア PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)
担当：小池、福井、岩崎
TEL：03-6894-3200 FAX：03-5413-3050 E-mail：scramble_square_pr@ssu.co.jp